

令和6(2024)年度栃木県企業局決算の概要について

令和7(2025)年6月
企業局

【事業別決算概要】

(税抜)

項目 会計名	事業実績		料金(分譲)収入		純損益		貸借対照表(R7.3.31)	
	R6(2024)	R5(2023)	R6(2024)	R5(2023)	R6(2024)	R5(2023)	資産	負債 資本
電気事業 (前年度比)	販売電力量(MWh) 196,473 (132.2%)	販売電力量(MWh) 148,589	百万円 3,250 (167.8%)	百万円 1,937	百万円 720 (1,600.0%)	百万円 45	百万円 20,811	百万円 6,827 13,984
水道事業 (前年度比)	供給水量(千m3) 22,001 (100.2%)	供給水量(千m3) 21,953	1,818 (100.2%)	1,814	231 (213.9%)	108	19,735	2,529 17,206
工業用水道事業 (前年度比)	供給水量(千m3) 9,237 (99.0%)	供給水量(千m3) 9,329	521 (100.0%)	521	▲ 59	111	9,338	5,924 3,414
用地造成事業 (前年度比)	分譲面積(ha) 0.0 (-)	分譲面積(ha) 9.9	27 (1.4%)	1,949	▲ 87	5	10,538	7,349 3,189
施設管理事業 (ゴルフ場事業) (前年度比)	年間利用者数(人) 39,773 (104.2%)	年間利用者数(人) 38,184	21 (110.5%)	19	6	▲ 9	1,897	339 1,558
施設管理事業 (賃貸ビル事業) (前年度比)	賃貸面積(m ²) 2,761.32 (100.0%)	賃貸面積(m ²) 2,761.32	84 (105.0%)	80	46 (115.0%)	40	1,051	462 589

【決算の主な特徴】

○ 電気事業

- ・ 販売電力量は、風見発電所の発電再開により前年度比 32.2%増加
- ・ 販売電力量の増加により、料金収入は前年度比 67.8%増加、損益は前年度比 1,500%増となる **7億 2,000 万円の純利益** を確保
(風見発電所の全面改修(R2.10～R6.3 発電停止)による停止期間中の累積欠損金は、発電再開に伴い令和6(2024)年度に解消)

○ 水道事業

- ・ 供給水量及び料金収入とも、ほぼ前年度並み
- ・ 前年度並みの給水収益に対し、人件費等の減少により、損益は前年度比 113.9%増となる **2億 3,100 万円の純利益** を確保

○ 工業用水道事業

- ・ 供給水量及び料金収入とも、ほぼ前年度並み
- ・ 会計処理の見直しに伴う特別損失の増加等により、損益は **5,900 万円の純損失**
(令和6(2024)年度の特例的な処理によるものであり、令和7(2025)年度以降は純利益を確保できる見込み)

○ 用地造成事業

- ・ 鹿沼インター産業団地(第1期)の分譲を令和5(2023)年度に前倒ししたため分譲面積がなく、損益は **8,700 万円の純損失**
(令和7(2025)年度は同産業団地(第2期)の分譲予定があり、純利益を確保できる見込み)

○ 施設管理事業

- ・ 施設管理事業全体では、 **5,200 万円の純利益** を確保
 - ▶ ゴルフ場事業
指定管理者の納付金額の見直しや設備除却費用の減少により、損益は **600 万円の純利益** を確保
なお、クラブハウスリニューアルや指定管理者の営業努力により、過去最高となる年間利用者数 39,773 人を記録
 - ▶ 賃貸ビル事業
入居率 100%の安定した賃貸収入により、損益は **4,600 万円の純利益** を確保